

令和4年度 全国公立学校教頭会 九州ブロック鹿児島大会報告

- I 大会名称 第62回 九州地区公立学校教頭会研究大会
第56回 鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会
- II 開催期日・場所 令和4年8月17日(水)・18日(木)
- III 日程・大会の概要(実施予定だったが、コロナ感染予防のため書面発表に変更)
1. 日程 8月17日(水)分科会 10:00~12:00、13:00~16:40
8月18日(木)記念講演 10:00~12:00 (閉会式を含む)
2. 概要
- (1) 研究主題 「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」
~自主・協働・創造~
- (2) 主催 九州地区公立学校教頭会 鹿児島県公立小・中学校教頭会
- (3) 後援 鹿児島県教育委員会 鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会
鹿児島市教育委員会 鹿児島県連合校長協会
福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会
熊本県教育委員会 大分県教育委員会 宮崎県教育委員会
沖縄県教育委員会 全国公立学校教頭会
(公財)日教公鹿児島支部
- (4) 記念講演 演題 「在り方を変えずにやり方を変え、生き切る組織経営と人材育成」
講師 加世堂 洋平 氏(株式会社ネバーランド代表取締役社長)
- (5) 分科会 分科会 ①教育課題に関する課題
②子どもの発達に関する課題
③教育環境整備に関する課題
④組織・運営に関する課題
⑤教職員の専門性に関する課題

IV 大会に際しての感想等

当初は、参集形式での開催を計画されていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、急遽紙面形式による発表に変更された。学校の舵取り役として頑張っておられる副校長・教頭先生方の役立てるようという思いで準備を進めて来られた事務局の方々にとっては、非常に残念だったことと拝察する。

しかしながら、「九州は一つ」を合言葉に、全国公立学校教頭会はもとより、九州各県教頭会の支援と協力によって、具体的で分かりやすい提言集が完成した。本研究大会関係者の先生方に心から感謝したい。

